

凡例



: 前回からの変更箇所

## V 危険物明細書のシステム化について<4>

平成27年12月9日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社





## 2. 「危険物明細受付締切日登録 (DCR)」業務 詳細仕様①

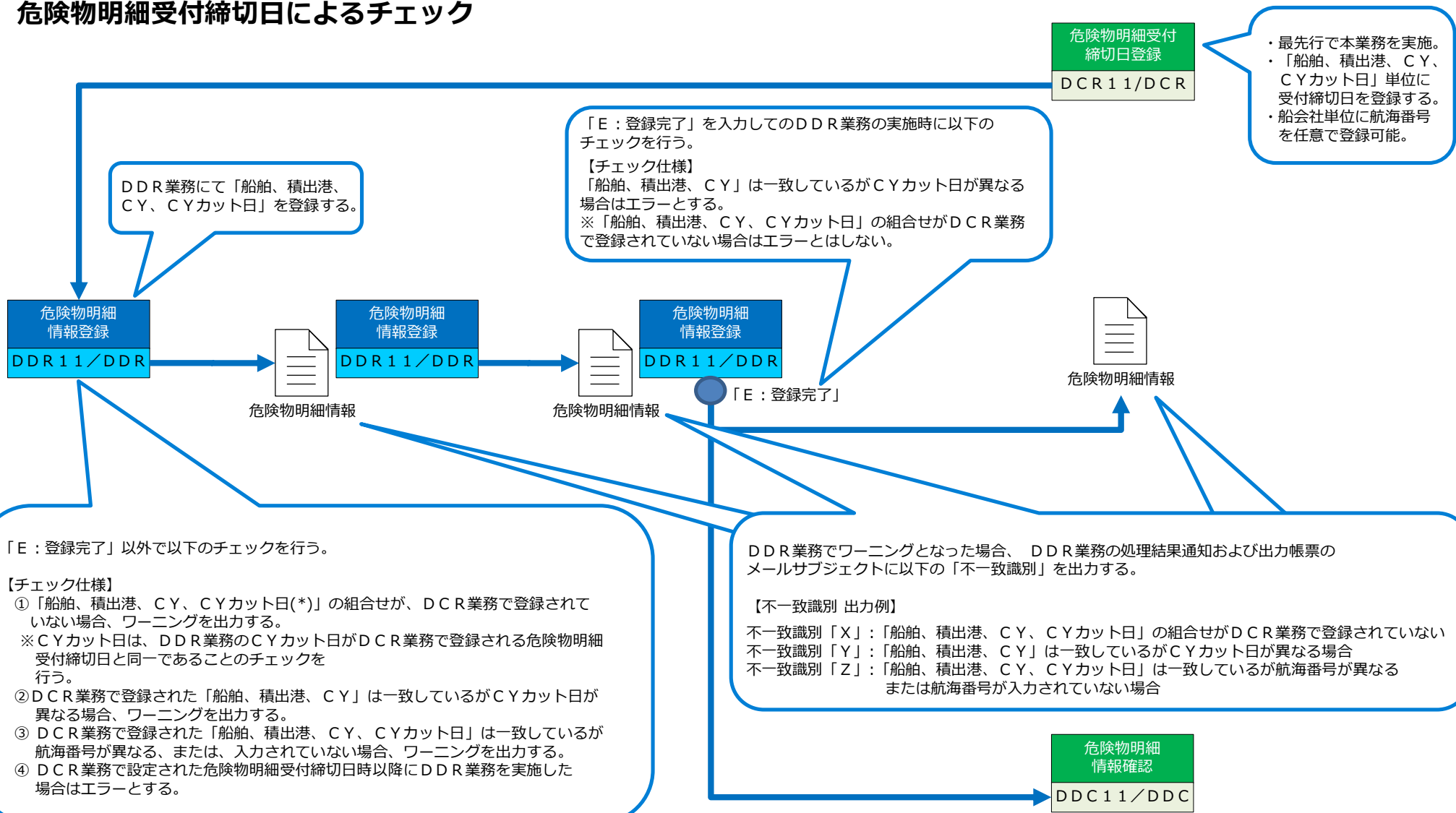
海貨業  
(輸出者)

NVOCC

CFS  
(保税蔵置場)

CY  
ブッキング船会社

### 危険物明細受付締切日によるチェック



## 2. 「危険物明細受付締切日登録（DCR）」業務 詳細仕様②

CY  
ブッキング船会社

危険物明細受付  
締切日登録

DCR11/DCR

DCR11 危険物明細受付締切日呼出し・照会

ファイル(E) 表示(V)

処理区分\* 9 (9:新規登録 5:訂正 1:取消し S:照会)

DCR管理番号

積載予定船舶 NACMARU

積出港 JPTYO

CY 1ABCD

CYカット日 2015/10/01

運航船会社 運航船会社航海番号

<照会結果画面イメージ>

危険物明細受付締切日照会情報

ファイル(E) 表示(V)

処理区分 S

積載予定船舶 NACMARU - NACCS CENTER

積出港 JPTYO

CY 1ABCD

1 /10

01 DCR管理番号 12345678901

CYカット日時 2015/10/01 13:00 CY受付締切日時 2015/10/01 13:00

運航船会社 AAAA 運航船会社航海番号 K111

船会社登録情報

船会社	航海番号	船会社受付締切日時
1 BBBB	K999	2015/10/01 13:00
2 CCCC	K888	2015/10/01 13:00
3		__/__/__ :__

照会后に続けて登録、訂正、取消を行う場合は業務リンクでDCR業務の実行が可能。

<呼出結果画面イメージ>

DCR 危険物明細受付締切日登録

ファイル(E) 表示(V)

処理区分\* 9 (9:新規登録 5:訂正 1:取消し)

DCR管理番号

積載予定船舶 NACMARU

積出港 JPTYO

CY 1ABCD

CYカット日時 2015/10/01 13:00 CY受付締切日時 \_\_/\_\_/\_\_ :\_\_

運航船会社 AAAA 運航船会社航海番号 K111

船会社登録情報

船会社	航海番号	船会社受付締切日時
1 BBBB	K999	__/__/__ :__
2 CCCC	K888	__/__/__ :__
3		__/__/__ :__

### 【DCR11業務】

- ① DCR業務で払出される「DCR管理番号」または「船舶、積出港、CY、CYカット日（または運航船会社航海番号）」を入力し、システムに登録されている情報を呼び出す。
- ② 処理区分に「S:照会」を選択した場合には、「船舶、積出港、CY」の3項目のみを入力することが可能でシステムに登録されている「船舶、積出港、CY」に紐づく情報を直近の10航海分まで出力する。

### 【DCR業務】

- ① 新規登録の場合は、業務実施時に新しい「DCR管理番号」をシステムで払出す。
- ② 「船舶、積出港、CY、CYカット日」単位に受付締切日時を登録する。
- ③ CYカット日時と受付締切日時が同じ場合は、CYカット日のみ入力する。  
CYカット日時とは別に受付締切日時を設定したい場合は、「CY登録受付締切日時」を入力する。
- ④ CY登録受付締切日時（CYカット日時と受付締切日時が同じ場合はCYカット日時）の内容で船会社登録受付締切日時情報に対して一括で受付締切日時を登録する。
- ⑤ CYが設定した登録受付締切日時を各ブッキング船会社が個別に変更したい場合は「船会社登録受付締切日時」を入力する。
- ⑥ 受付締切日以降はDDR業務による登録、訂正、取消を実施不可とする。
- ⑦ 「運航船会社」を登録することで、当該船会社が「危険物積荷一覧情報出力（DLR）」業務による危険物積荷一覧を出力可能とする。

### 3. 「危険物明細情報登録（DDR）」業務 詳細仕様①

海貨業  
(輸出者)

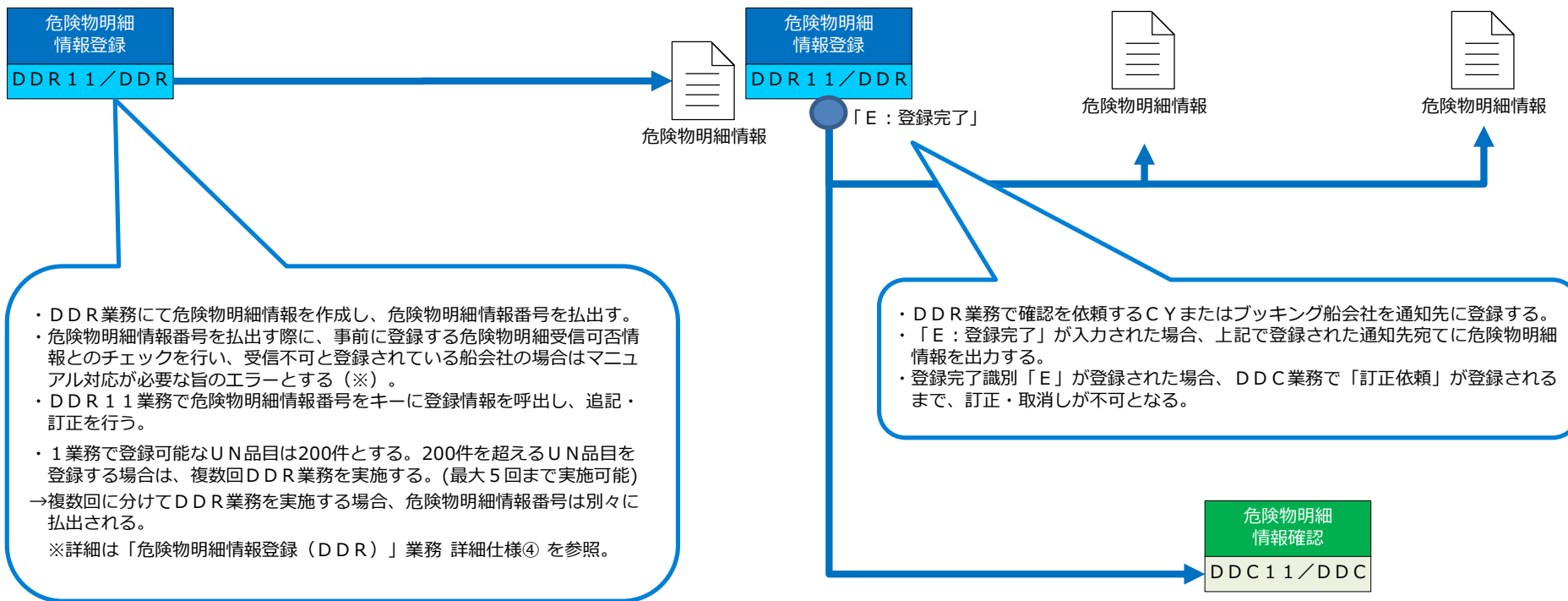
NVOCC

CFS  
(保税蔵置場)

CY

ブッキング船会社

#### DDR業務による危険物明細情報の登録



※ 国土交通省規則および国際標準によれば、危険物明細情報のEDIによる受渡しにはあらかじめ船会社等の同意が必要とされている。このため、事前に危険物明細受信可否に関する情報を登録しておき、受信不可とする者に対するDDR業務はエラーとしマニュアルでの対応を求めるメッセージを出力し、当該者へは危険物明細情報は送信されない。

### 3. 「危険物明細情報登録 (DDR)」業務 詳細仕様②

海貨業  
(輸出者)

~~NVOCC~~

CFS  
(保税蔵置場)

CY  
ブッキング船会社

#### ブッキング番号の入力について (NVOCCを經由しない場合)



#### <海貨業入力内容>

The screenshot shows the 'DDR 危険物明細情報登録' (DDR Dangerous Goods Detailed Information Registration) window. The '共通部' (Common) tab is selected. The '処理区分' (Processing Category) is set to '9' (9: New Registration, 5: Correction, 1: Cancellation). The '危険物明細情報番号' (Dangerous Goods Detailed Information Number) field contains 'ブッキング船会社' (Booking Ship Company) and 'AAAA', with 'BOOKING NO. AAAA' in the adjacent field. The '登録完了識別' (Registration Completion Identification) field is empty. The 'NVOCC' field contains '-'. A red box highlights the 'ブッキング船会社' and 'AAAA' fields.

#### <CFS入力内容>

The screenshot shows the 'DDR 危険物明細情報登録' (DDR Dangerous Goods Detailed Information Registration) window. The '共通部' (Common) tab is selected. The '処理区分' (Processing Category) is set to '5' (5: New Registration, 9: Correction, 1: Cancellation). The '危険物明細情報番号' (Dangerous Goods Detailed Information Number) field contains '1111111111' and 'AAAA', with 'BOOKING NO. AAAA' in the adjacent field. The '登録完了識別' (Registration Completion Identification) field contains 'E'. The 'NVOCC' field contains '-'. A red box highlights the '1111111111' and 'AAAA' fields.

船会社向けのブッキングの場合、「ブッキング船会社コード」+「ブッキング番号 (船会社)」を入力。

# 3. 「危険物明細情報登録 (DDR)」業務 詳細仕様③

海貨業  
(輸出者)

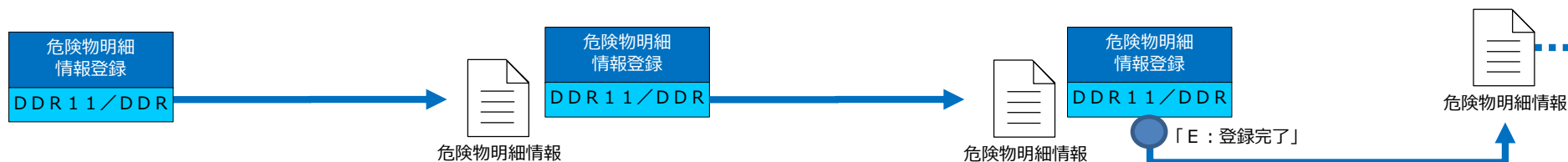
NVOCC

CFS  
(保税蔵置場)

CY  
ブッキング船会社

## ブッキング番号の入力について (NVOCCを経由する場合)

- NVOCC向けのブッキングと船会社向けのブッキングではブッキング番号が異なる。
- ・NVOCC向けのブッキングの場合は、「NVOCCコード」+「ブッキング番号 (NVOCC)」を入力。
  - ・船会社向けのブッキングの場合は、「ブッキング船会社コード」+「ブッキング番号 (船会社)」を入力。



### <海貨業入力内容>

DDR 危険物明細情報登録

ファイル(E) 表示(V)

共通部 繰返部

処理区分\* 9 (9:新規登録 5:訂正 1:取消し)

危険物明細情報番号  登録完了識別

ブッキング船会社  -

NVOCC BBBB - BOOKING NO. BBBB

### <出力内容>

危険物明細情報

船会社コード BBBB

ブッキング番号 BOOKING NO. BBBB

⋮

⋮

DDR業務において自身が登録したブッキング番号等が出力される。  
※帳票出力、呼出、照会実施時も同様に自身で入力した内容が出力される。

### <NVOCC入力内容>

DDR 危険物明細情報登録

ファイル(E) 表示(V)

共通部 繰返部

処理区分\* 5 (9:新規登録 5:訂正 1:取消し)

危険物明細情報番号 1111111111 登録完了識別

ブッキング船会社 AAAA - BOOKING NO. AAAA

NVOCC  -

### <出力内容>

危険物明細情報

船会社コード AAAA

ブッキング番号 BOOKING NO. AAAA

⋮

⋮

### <CFS入力内容>

DDR 危険物明細情報登録

ファイル(E) 表示(V)

共通部 繰返部

処理区分\* 5 (9:新規登録 5:訂正 1:取消し)

危険物明細情報番号 1111111111 登録完了識別 E

ブッキング船会社 AAAA - BOOKING NO. AAAA

NVOCC  -

### <出力内容>

危険物明細情報

船会社コード AAAA

ブッキング番号 BOOKING NO. AAAA

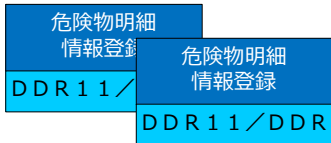
⋮

⋮



### 3. 「危険物明細情報登録（DDR）」業務 詳細仕様④

#### 1 ブッキングにおいて200 U N品目以上の登録を行う（例：400 U N品目登録する場合）



DDR業務を2回に分けて実施。  
※別々の危険物明細情報番号が  
払出される。



#### <入力内容>

船会社コード、ブッキング番号を入力することで、紐づいている危険物明細情報を継続照会で出力。

#### <DDR業務入力 1回目>

※1~200までの U N品目を入力

2回に分ける場合に変更する個所は欄部（U N品目）のみで共通部の内容は変更しない。

「継続登録表示：Y」を入力することで、共通部の内容は1回目の情報を引き継ぎ、欄部（U N品目）が削除された状態の画面を展開する。

#### <DDR業務入力 2回目>

※201~400までの U N品目を入力

#### <出力結果①>

※1~200までの U N品目を出力

〔ワーニングにより 残余情報 があることを表示、再送信で次の情報を出力〕 **継続照会**

#### <出力結果②>

※201~400までの U N品目を出力

## 危険物明細登録情報の出力内容（前回提示内容）

### 背景

「1 UN品目毎に危険物明細書を作成しているため、明細書の枚数が増えてしまう」というご意見から、以下イメージ図のように共通項目を先頭ページに表示し、以降のページにはUN品目の情報のみ続けて表示する案を提案していた。

### <危険物明細書出力イメージ>

The diagram illustrates a 3-page output format for hazardous material details. It is divided into three pages:

- 1 ページ目 (Page 1):** Contains a common section (共通部) highlighted in yellow, which is shared across all pages. Below it, the first UN item section (欄部 ①) is highlighted in pink.
- 2 ページ目 (Page 2):** Contains three UN item sections (欄部 ②, ③, ④) highlighted in pink, stacked vertically.
- 3 ページ目 (Page 3):** Contains three UN item sections (欄部 ⑤, ⑥, ⑦) highlighted in pink, stacked vertically.

Vertical labels on the right side of the diagram identify the sections: 欄部 ② (UN品目), 欄部 ③ (UN品目), 欄部 ④ (UN品目) for page 2; and 欄部 ⑤ (UN品目), 欄部 ⑥ (UN品目), 欄部 ⑦ (UN品目) for page 3. A horizontal ellipsis (.....) is shown between page 3 and the next page, indicating that the pattern continues.

### 留意事項

ページは複数ページにおよぶが、電文としては1電文で出力される。

## 危険物明細登録情報の出力内容（修正内容）

### 背景

危険物明細書の一部項目（応急処置、保護具等）はUN品目に対してそれぞれ記入する必要があるため、欄部として表示させる必要があるが、現在、運用で使用されている危険物明細書のフォーマット上では共通部に該当する箇所では定められている。現行の危険物明細書のフォーマットが大きく変更となるため、従来通り、1 UN品目あたり1ページで出力する仕様とする。

### <危険物明細書出力イメージ>

1ページ目

2ページ目

3ページ目

共通部

欄部① (UN品目)

欄部② (UN品目)

欄部③ (UN品目)

共通部

共通部

共通部

### 留意事項

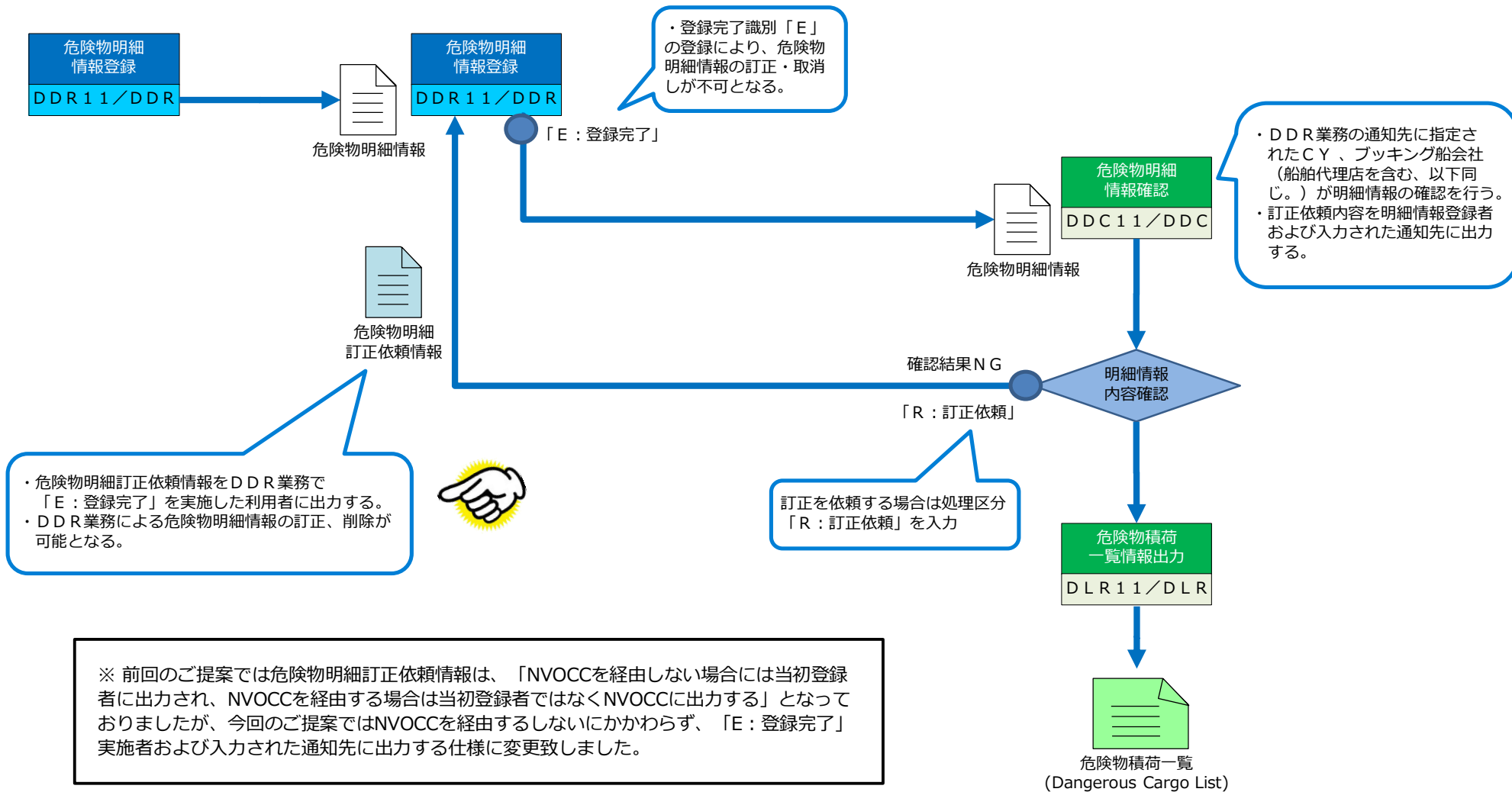
ページは複数ページにおよぶが、電文としては1電文で出力される。

# 4. 「危険物明細情報確認 (DDC)」業務 詳細仕様①

海貨業 (輸出者) ・ NVOCC ・ CFS (保税蔵置場)

CY  
ブッキング船会社

## 訂正依頼を行う場合

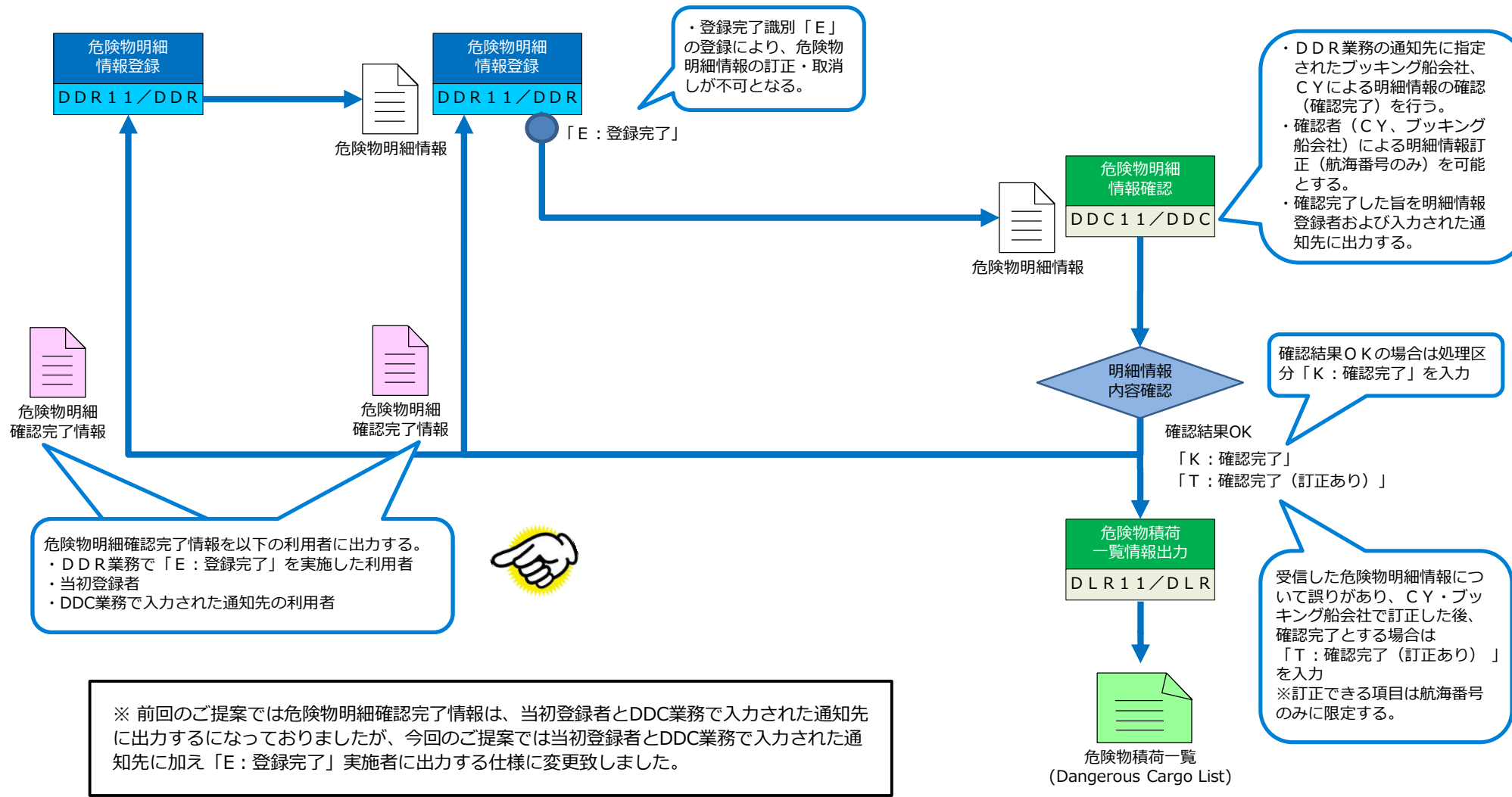


# 4. 「危険物明細情報確認 (DDC)」業務 詳細仕様①

海貨業 (輸出者) ・ NVOCC ・ CFS (保税蔵置場)

CY  
ブッキング船会社

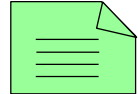
## 確認完了を行う場合



# 5. 「危険物積荷一覧情報出力（DLR）」業務 詳細仕様

CY  
ブッキング船会社

危険物積荷  
一覧情報出力  
DLR11/DLR



危険物積荷一覧  
(Dangerous Cargo List)

DLR11 危険物積荷一覧情報呼出し

ファイル(E) 表示(V)

積載予定船舶\*

積出港\*

CY\*

CYカット日\*

船会社

DLR 危険物積荷一覧情報出力

ファイル(E) 表示(V)

運航船会社\*

運航船会社航海番号\*

積載予定船舶\*

船舶国籍\*

船舶種類  -

船舶登録番号

船長名

積出港\*

CYコード

CYカット年月日

船積予定年月日

1 / 500

状況識別	本船利用船会社	コンテナ番号	ブッキング番号	コンテナサイズ	B/L番号	UN No.

- 【DLR11業務】
- ① 呼出し条件  
「船舶、積出港、CY、CYカット日」の4項目をキーとして該当本船を特定して紐づく情報を呼出す。
  - ② 業務実施可能者：CY、船会社、船舶代理店、NVOCC
    - ※ CYの場合は、①の呼出し条件（キー4項目）に紐づく全情報を出力
    - ※ 船会社の場合は、
      - ① DCR業務で「運航船会社」に登録された者には、ブッキング船会社に依らず、①の呼出し条件（キー4項目）に紐づく全情報を出力
      - ② ブッキング船会社には、当該船会社に紐づく情報のみを出力
    - ※ 船舶代理店の場合は、入力された「船会社」との受委託関係が登録されていること。
      - ・受委託関係のある船会社が「運航船会社」の場合は①の通り出力
      - ・受委託関係のある船会社が「ブッキング船会社」の場合は②の通り出力
    - ※ NVOCCの場合は、NVOCCコードに紐づく情報のみを出力
  - ③ グリッド画面で呼出し結果を出力し、エクセル等に情報を展開可能とする。
  - ④ 進捗管理ができるように状況識別を出力する。
    - ・DDR業務で「E：登録完了」されていれば「E」を表示
    - ・DDC業務で「R：訂正依頼」されていれば「R」を表示
    - ・DDC業務で「K：確認完了」されていれば「K」を表示
    - ・DDC業務で「T：確認完了（訂正あり）」されていれば「T」を表示
- 【DLR業務】
- 危険物積荷一覧情報を登録し、Dangerous Cargo List 帳票を入力者に出力する。

「危険物・有害物事前連絡表」（白紙）登録の流れ

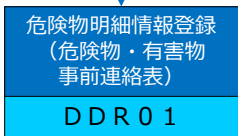


※1~200までの UN品目を入力



「Y：事前連絡表出力」

DDR業務で払出された危険物明細情報番号と事前連絡表出力を入力することでDDR01業務の登録画面を出力する。



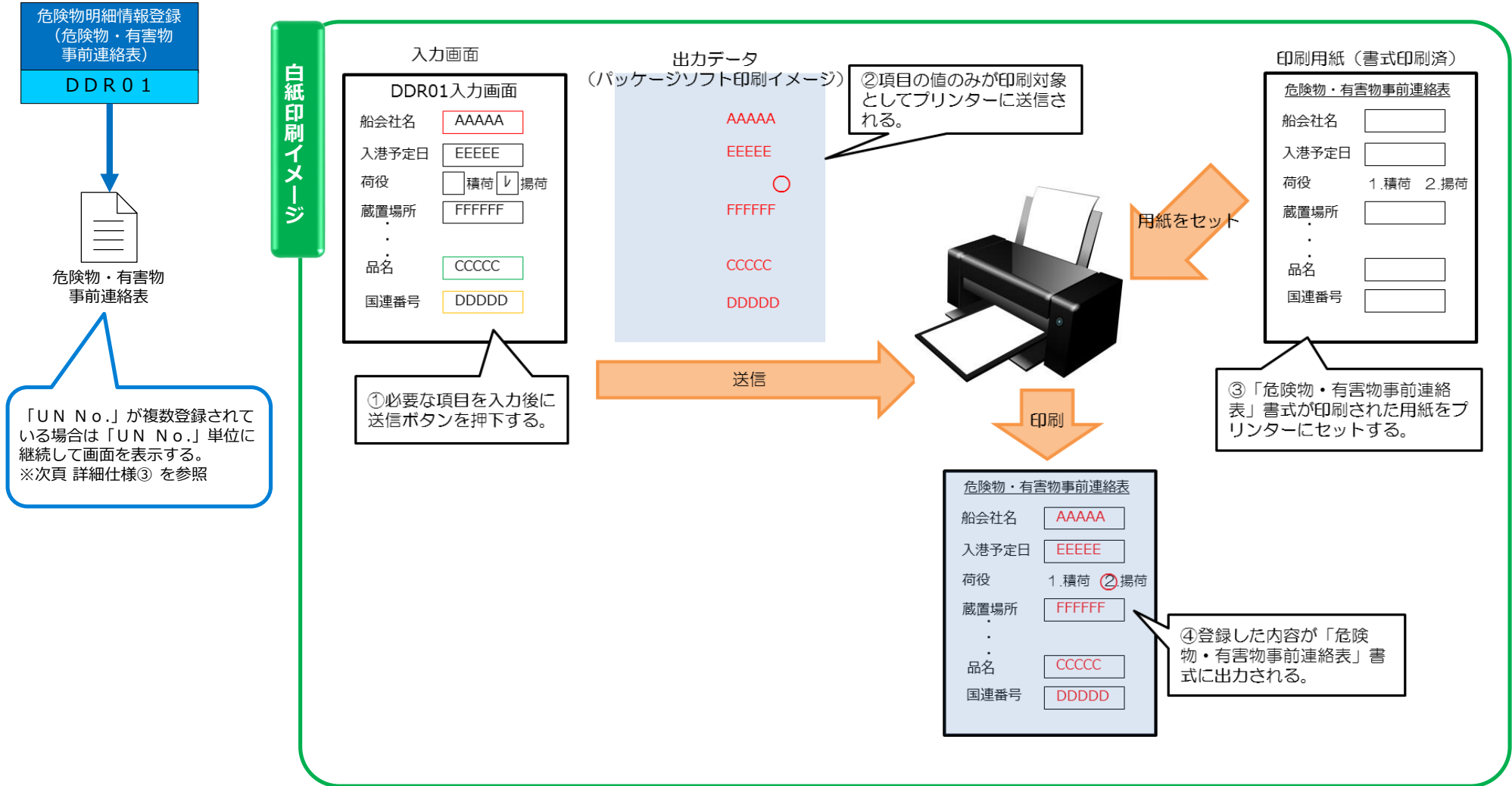
DDR業務で登録した情報で白紙作成に利用可能な共通項目が展開された状態で出力される。



危険物・有害物  
事前連絡表



「危険物・有害物事前連絡表」（白紙）印刷イメージ





# 6. 「危険物明細情報登録（危険物・有害物事前連絡表）（DDR01）」業務 詳細仕様③

危険物・有害物事前連絡表（白紙）は「UN No.」単位に作成するため、DDR業務で複数の「UN No.」が登録されている場合、DDR01業務では以下のイメージの通り、1つの「UN No.」毎に画面を遷移して登録する。

<DDR業務登録イメージ>

国連番号(UN No.)	1053
危険物品名	HYDROGEN SULPHIDE
クラス(CLASS)	2.3
危険物総質量	100KG
危険物総容積	0.5m <sup>3</sup>
⋮	
国連番号(UN No.)	2463
危険物品名	ALUMINIUM HYDRIDE
クラス(CLASS)	4.3
危険物総質量	200KG
危険物総容積	10m <sup>3</sup>
⋮	
国連番号(UN No.)	1287
危険物品名	RUBBER SOLUTION
クラス(CLASS)	3
危険物総質量	50KG
危険物総容積	1.5m <sup>3</sup>
⋮	
国連番号(UN No.)	
危険物品名	
クラス(CLASS)	
危険物総質量	
危険物総容積	
⋮	

①DDR11で「Y:事前連絡表出力」を入力

<DDR01業務呼出し結果画面（1欄目分）>

国連番号(UN No.)	1053
危険物品名	HYDROGEN SULPHIDE
クラス(CLASS)	2.3
危険物総質量	100KG
危険物総容積	0.5m <sup>3</sup>
注意事項	
応急処置（人体）	
応急処置（貨物）	
⋮	

<入力イメージ>

国連番号(UN No.)	1053
危険物品名	HYDROGEN SULPHIDE
クラス(CLASS)	2.3
危険物総質量	100KG
危険物総容積	0.5m <sup>3</sup>
注意事項	<b>火気厳禁</b>
応急処置（人体）	<b>新鮮な空気を吸う</b>
応急処置（貨物）	<b>布等でふきとる</b>
⋮	

②補完されなかった項目を入力

<DDR01業務呼出し結果画面（2欄目分）>

国連番号(UN No.)	2463
危険物品名	ALUMINIUM HYDRIDE
クラス(CLASS)	4.3
危険物総質量	200KG
危険物総容積	10m <sup>3</sup>
注意事項	
応急処置（人体）	
応急処置（貨物）	
⋮	

③DDR01業務送信

必要事項を登録後、DDR01業務を送信する。続きの情報がある場合は次欄の情報を展開する。  
※次欄の情報を展開する際、前の情報で入力した内容は引き継がず、DDR業務で登録された情報を元に展開する。（当例だと注意事項、応急処置は2欄目に引き継がれない）

<DDR01業務呼出し結果画面（3欄目分）>

国連番号(UN No.)	1287
危険物品名	RUBBER SOLUTION
クラス(CLASS)	3
危険物総質量	50KG
危険物総容積	1.5m <sup>3</sup>
注意事項	
応急処置（人体）	
応急処置（貨物）	
⋮	







# (参考) 危険物明細書 (サンプル)

## 危険物明細書標準書式及び輸送文書記載要領 (第7版) より引用 フォーム上段 項目1~13

危険物明細書  
DECLARATION OF DANGEROUS GOODS FOR MULTIMODAL  
TRANSPORT

コンテナ危険物明細書  
DECLARATION OF DANGEROUS GOODS IN CONTAINER & CONTAINER  
PACKING CERTIFICATE FOR MULTIMODAL TRANSPORT

MESSRS. (記載例) JAST LINE 御中

Date.(日付) 1st-Apr-2014

This form meets the requirements of SOLAS 74, chapter VII, regulation 4: MARPOL 73/78, Annex III, regulation 4 and the IMDG Code, chapter 5.4.

荷送人の氏名又は名称及び住所: Shipper/Consignor/Sender ABC Chemical. CO.LTD 8-14 Hacchoubori, Chuo-ku Tokyo 104-0032 TEL: 03-XXXX-XXXX		1	運送書類番号 (ブッキング番号): Transport document No. (Booking No.) ABCD99999999	2	
		Page 1 of 1 pages	3	荷送人照合番号: Shipper's reference number(s) ABC-CH01234	4
荷受人の氏名又は名称及び住所: Consignee XYZ Express. CO. LTD 5th floor, 1276 California avenue, Denver, CO TEL: 1-XXX-XXX-XXXX		6	貨物運送業者照合番号: Freight forwarder's reference number(s) FWD_ER0001	5	
		運送人(船舶の運行会社名): Carrier/運送人が記入(to be completed by the carrier) JAST LINE Co.,Ltd		7	
以下の危険物の分類、容器・包装、標札及び表示は「危険物船舶運送及び貯蔵規則」等関係法令に準拠し、かつ、全ての面において運送に適した状態であることを証明します。 SHIPPER'S DECLARATION I hereby declare that the contents of this consignment are fully and accurately described by the proper shipping name, and are classified, packaged, marked and labelled/placarded and are in all respects in proper condition for transport according to the applicable international and national governmental regulations.		署名人の氏名、職名、所属: Name/status company/organization of signatory Taro Yamada		22	
This shipment is within the limitations prescribed for: (Delete non-applicable) PASSENGER AND CARGO AIRCRAFT / CARGO AIR CRAFT ONLY		8	署名の場所及び日付: Place and date Sagamihara Kanagawa, 1st-Apr-2014 荷送人の署名: Signature on behalf of shipper 		
船名、航海番号及び船積予定日: Vessel / flight No. / Voy.No.and date JAST OCEAN Voy.011E		10	防火処置、保護具、応急医療措置: Prevention Measures, Protection equipment, EmS code, Medical First Aid or IMO MFAG. F-E, S-D See IMO MFAG		
		11	緊急時連絡先: Emergency contact (国番号を含む電話番号) ABC Chemical.CO.LTD TEL: 011-81-3-XXXX-XXXX (米国向けは24時間接続可能な番号)		
船積港: Port/place of loading Tokyo, JP					
陸揚港: Port/place of discharge Long Beach, US		12	仕向地: Destination Denver, US		
		13	特記事項: Additional handling information (EmS, MFAG以外に必要な非常時の措置がある場合は、具体的に英文で記載する。)		



# (参考) 危険物明細書 (サンプル)

## 危険物明細書標準書式及び輸送文書記載要領 (第7版) より引用 フォーム下段 項目14~21

荷印及び番号: Shipping marks & number(s)	*危険物の明細;*Dangerous goods description: The basic description shall be shown in order to UN number, proper shipping name, hazard class, compatibility group (for Class 1), subsidiary hazard class where assigned) and packing group (where assigned). 基本記載事項は、国連番号、品名、等級、火薬類にあつては等級及び隔離区分、副次危険性等級(該当する場合)及び容器等級(該当する場合)の順に記載されなければならない。		容器、包装の種類及び個数、総質量又は容量(容積) : Number and kind of packages. Gross mass(kg) Net mass(kg) Cube(m3)	14	
No mark	UN NUMBER (国連番号)	UN 1992	200 BOXES (4G) 1720 L ※ 1720KG(NET) ※ 2120 KG (GROSS) ※  ※「総質量又は容量(容積)」については、一般的に固体の危険物の場合は質量を記載し、液体/気体の危険物の場合は容量を記載する。 火薬類の場合、正味火薬量(Net Explosive Mass)を記載する。放射性物質等の場合、正味質量及び総質量を記載する。		
PROPER SHIPPING NAME (品名)	FLAMMABLE LIQUID, TOXIC, N.O.S. (acetone and phenol)				
CLASS(等級)/SUBSIDIARY HAZARD CLASS (副次危険性等級)	CLASS 3 (6.1)				
PACKING GROUP (容器等級)	III				
ADDITIONAL DESCRIPTION such as "FLASH POINT", "MARINE POLLUTANT" etc. (引火点、海洋汚染性物質その他必要記載事項)	FLASH POINT (25 °C c.c.) LIMITED QUANTITY MARINE POLLUTANT				
コンテナ番号: Container No. XXFU1234567	15 シール番号: Seal No. 000 62893	16 輸送ユニットの種類: Container/ vehicle size & type 20DF	17 輸送ユニット質量: Tare mass(kg) 2300 KG	18 総質量: Total gross (Including tare)(kg) 4420 KG	19
上記危険物のコンテナ車両への積荷方法及び表示は「危険物輸送及び貯蔵規則」に適合し、かつ全ての箇において運送に適合した状態であることを証明します。 I hereby declare that the goods described above have been packed/loaded into the container / vehicle identified above in accordance with the applicable provisions.** CONTAINER / VEHICLE PACKING CERTIFICATE MUST BE COMPLETED AND SIGNED FOR ALL CONTAINER / VEHICLE LOADS BY PERSON RESPONSIBLE FOR PACKING / LOADING 署名人の所属会社名: Name of company ABC Chemical. CO.LTD 署名人の氏名・職名: Name /status of declarant Taro Yamada 署名の場所及び日付: Place and date 1st-Apr-2014 / Sagamihara Kanagawa 荷送人又はコンテナ収納責任者の署名: Signature of declarant <i>T. Yamada</i> (GY受 - 荷送人サイン) (CFS受 - 船 社サイン)	20 RECEIVING ORGANISATION RECEIPT Received the above number of packages / containers / trailers in apparent good order and condition, unless stated hereon: RECEIVING ORGANISATION REMARKS:  Haulier's name  Vehicle reg.No.  Signature and date	21           * 危険物 (Dangerous goods description): 国連番号、品名(商品名不可)、等級、火薬類にあつては等級及び隔離区分、副次危険性等級、容器等級、引火点、管理温度及び非常温度、その他必要な事項を記載すること。  * You must specify: UN No., Proper Shipping Name, hazard class, packing group (where assigned), division No(for Class 1), subsidiary hazard class (where assigned), marine pollutant and observe the mandatory requirements under applicable national and International governmental regulations.For the purposes of the IMDGCode see Chapter 5.4.1.4.  ** For the purposes of the IMDG Code, see Chapter 5.4.2.			